

授業科目名	倫理学(2000014)		
時間割名	倫理学(22106)		
時間割担当	濱崎雅孝		
実施期	後期	単位数	2 選択
曜日・時限	火・2		

授業の目標・概要

私たち人間は、他の人々との関わりの中でいかに生きるべきか。この問いに対する答えを探求する学問が倫理学である。本講義では、古代から現代までの倫理思想の変遷をたどりながら、倫理学の基本的な考え方を学ぶ。その上で、現代社会の倫理的諸問題に取り組む際の視点・論点を認識し、情報社会、科学技術、環境問題、人間の尊厳、善と悪の問題など、現代が直面する課題を取り上げて、よりよい生き方とはどういうことか、ということを考える。

学習の到達目標

学生一人一人が現代社会における問題を自分で考えて解決していく力を養う。

授業方法・形式

基本的には講義形式としますが、毎回、簡単なレポートを書いてもらいます。

授業計画

- 第1回 善悪について、倫理とは何か、道徳とは何か
- 第2回 人間について、私とは誰か、人間らしい生き方とはどういうものか
- 第3回 友情について、人生において親友は必要か
- 第4回 恋愛について、結婚は必要か、不倫はなぜ悪いことなのか
- 第5回 殺人について、なぜ人を殺してはいけないのか
- 第6回 死刑について、死刑制度は必要か、裁判員制度は必要か
- 第7回 自殺について、死にたいと言う人を助けることは正しいか
- 第8回 教育について、なぜ勉強しなければいけないのか、義務教育は必要か
- 第9回 女性について、男女平等社会は実現できるのか、実現すべきなのか
- 第10回 母性について、母親になるとはどういうことか、母親の役割とは何か
- 第11回 父性について、父親の役割とは何か、父親は必要か
- 第12回 宗教について、宗教は怖いものか、宗教は必要か
- 第13回 麻薬について、麻薬の恐ろしさと、その犯罪性について
- 第14回 震災について、阪神大震災と東日本大震災、原発は必要か
- 第15回 戦争について、なぜ人類は戦争をやめないのか、これからの世界はどうなっていくか

成績評価の基準

毎回の小レポート30%
 期末試験70%

準備学習・復習及び授

特になし

履修上のアドバイス及

倫理学は身近な問題を解決するために必要な学問です。「自分の生き方はこれでいいのか」、「今の世の中はこれでいいのか」といった問題意識を持っている学生は、この講義の中できっと自分なりの答えを見つけられることができると思います。

教材・教科書

特に指定しません。毎回プリントを配布します。

参考書

必要に応じて、講義内で紹介します。